

プラクティス中国語 I

科目ナンバリング CHI-113
必修 1単位

山崎 直也

1. 授業の概要(ねらい)

中国語コースでは、基本的に中華人民共和国の公用語である「普通話」を簡体字とピンインで教授しているが、GCP(グローバル・キャンパス・プログラム)で台湾の義守大学に留学する学生がいることを考慮して、本授業では、台湾で話されている「台湾華語」の基礎を繁体字と注音符号で学習する。普通話と台湾華語の異同を理解しながら、現代標準漢語の基本単語と基礎文法を身につける。

2. 授業の到達目標

- 1) 台湾華語、繁体字、注音符号とは何かを簡潔に説明することができる。
- 2) 現代標準漢語の音節を注音符号で書き表すことができる。
- 3) 基本単語、短いセンテンスを繁体字で読み、書くことができる。
- 4) 台湾華語と普通話の発音上および文法上のちがいを具体例を挙げて説明することができる。

3. 成績評価の方法および基準

小テスト 30%
台湾と台湾華語に関する基礎知識テスト 10%
発音編まとめテスト 20%
会話編(1)-(5)まとめテスト 20%
会話編(6)-(10)まとめテスト 20%

4. 教科書・参考文献

教科書
樂大維 『今日からはじめる台湾華語』 白水社

5. 準備学修の内容

ほぼ毎回小テストを実施するので、復習をしっかりとした上で授業に臨むこと。

6. その他履修上の注意事項

1. 授業は毎回出席を原則とし、理由のない遅刻は5点、欠席は10点の減点とする。
2. 授業中の無用の私語、指示のないスマートフォン及び電子機器等の使用は厳禁とする。

7. 授業内容

- 【第1回】 1. イントロダクション～「台湾華語」とは何か?～
- 【第2回】 1. 台湾と台湾華語に関する基礎知識テスト
2. 【発音編(1)】母音
- 【第3回】 1. 【発音編(2)】子音
- 【第4回】 1. 【発音編(3)】声調
- 【第5回】 1. 発音編まとめテスト
2. 【会話編(1)】はじめまして(人称代名詞/「是」の文/名前の言い方)
- 【第6回】 1. 【会話編(2)】台北ホテルへ行きます(疑問詞疑問文/指示代名詞①/丁寧な依頼の表現)
- 【第7回】 1. 【会話編(3)】注文したいのですが(選択疑問文/助動詞「要」/助動詞「可以」)
- 【第8回】 1. 【会話編(4)】いくらですか(もの数え方①/指示代名詞②/反復疑問文)
- 【第9回】 1. 【会話編(5)】広いですね(形容詞述語文/もの数え方②/「二」と「兩」)
- 【第10回】 1. 会話編(1)-(5)まとめテスト
2. 【会話編(6)】小銭を持ってません(100以上の数/所有を表す「有」/二重目的語の文)
- 【第11回】 1. 【会話編(7)】コーヒーを飲みたいです(動作の完了を表す「了」/助動詞「想」/省略疑問文)
- 【第12回】 1. 【会話編(8)】どのくらい時間がかかりますか(数をたずねる「幾」と「多少」/時間の長さをたずねる「多久」/名詞を修飾する「的」)
- 【第13回】 1. 【会話編(9)】もう少し小さいのはありますか(副詞「有點」/名詞の代わりとなる「～的」/副詞「當然」)
- 【第14回】 1. 【会話編(10)】駅までどう行きますか(方位詞/前置詞「離」/動詞の重ね型/助詞「吧」)
- 【第15回】 1. 会話編(5)-(10)まとめテスト